



未来 1月号
2026.1
vol.66 No.698

一般社団法人飯田青年会議所 広報誌

MIRAI

編集責任者

事務局長

吉澤 成史

一般社団法人飯田青年会議所

長野県飯田市常盤町41番地

TEL. (0265) 23-7875

FAX. (0265) 23-7872

E-mail: info@iidajc.com

URL <https://iidajc.org>

2026年度 スローガン : 夢中

謹賀 新年

専務理事
長谷部 春生

副理事長
松尾 明則

事務局長
吉澤 成史

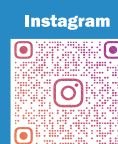
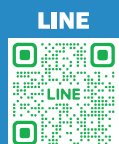
監事
本田 貴久

直前理事長
渡邊 祐輝

第六十六代理事長
佐々木 大地

外部監事
村松 将太

本年もよろしくお願い致します



1月例会・新年会

事務局長

吉澤 成 史



新年あけましておめでとうございます。本年度、事務局長を務めさせていただきます吉澤成史と申します。平素より一般社団法人飯田青年会議所の活動に多大なご支援、ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

去る2026年1月8日(木)、佐々木理事長新体制のもと1月例会および新年会を開催いたしました。本例会は本年度の活動の幕開けとして、多くのメンバーが参加する中で実施されました。



例会では、理事長より本年度のスローガン『夢中』および基本方針が示され、これからの活動に対する想いや方向性が共有されました。また、執行部と各委員長からも所信表明が行われ、それぞれの委員会が目指す姿や具体的な取り組みについて発表があり、メンバー一人ひとりが一年間の活動を自分事として捉える貴重な時間となりました。さらに、新入会員の紹介も行われ、今後の活動に新たな風をもたらす存在として期待が高まりました。

続いて開催された新年会では、行政関係者をはじめ、多くの来賓・関係諸団体の皆様にご臨席を賜り、盛大な交流の場となりました。日頃より支えてくださる地域の皆様と直接言葉を交わすことで、改めて飯田青年会議所の活動が多くの方々に支えられていることを実感するとともに、地域への責任と使命を再認識する機会となりました。本例会および新年会を通じて、メンバー同士の結束が一層強まり、当会議所と地域の発展に向けた意識の高まりを感じることができました。本年度もメンバー一丸となり積極的に活動してまいります。引き続き、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

年頭所感

第六十六代 理事長

佐々木 大地



本年、一般社団法人飯田青年会議所は、「夢中」をスローガンに掲げ、一年間の運動を展開してまいります。

私はこれまで、何かに夢中で挑戦する人の姿に何度も心を動かされてきました。地域の

ために汗を流す先輩方、仲間と真剣に議論を重ねる青年会議所のメンバー、そして仕事に誇りを持ち、ものづくりに向き合う父の背中。その姿には、人を惹きつけ、周囲に勇気を与える力がありました。



現在の南信州は、人口減少や若者流出、地域活動の担い手不足など、多くの課題に直面しています。しかし私は、この地域にはまだ大きな可能性があると感じています。地域を想い、関わりたいと願う人は確かに存在しています。だからこそ私たちは、その想いを行動へ変え、人と人とのつながり

を生み出していかなければなりません。

本年度、飯田青年会議所は、「まちづくり」「青少年育成」「仲間づくり」の三つを軸に、人が夢中になれる機会を創出してまいります。誰かが本気で挑戦する姿は共感を呼び、その共感が新たな挑戦へとつながっていきます。夢中の連鎖こそが、地域を動かす原動力になると確信しています。

また、地域の未来を担う子どもたちに対しても、スポーツや文化、地域活動などを通じて、挑戦する楽しさや仲間と成長する喜びを感じられる場を提供してまいります。失敗を恐れず、一歩を踏み出せる環境をつくるのが、未来の南信州を支える力につながると思っています。

飯田青年会議所は、先輩諸氏が長年築き上げてこられた歴史と想いを受け継ぎながら、時代に合わせた新たな挑戦を続けてまいります。そして、地域の皆様、賛助企業の皆様と共に、この南信州に夢中の輪を広げていきたいと考えております。

本年度も変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



年頭所感



直前理事長

渡邊 祐輝



新年おめでとうございます。本年度、直前理事長を務めさせていただきました。まず、渡邊祐輝と申

します。改めてよりよくお願いいたします。

旧年中は多くの皆様、当会の活動にご支援・協力を賜りましたこと改めて御礼申し上げます。「輝きへの道しるべ」輝きの連鎖を起し、「このまちに更なる輝きを！」をスローガンに活動を展開してまいりました。南信州に多くの輝きをもたらすための事業を行うと共に、飯田青年会議所創立65周年の記念式典並びに祝賀会を盛大に行うことで、諸先輩方、各種関係団体、そして地域の皆様へこれまでの感謝と敬意を、そして現在の飯田青年会議所の輝きを存分に発信できた一年間でした。誠にありがとうございました。

さて、本年は佐々木理事長のもと、「夢中」をスローガンに掲げて活動してまいります。人が何かに夢中になっている姿は、その姿を見た人々の心に響きます。大きな共感を呼ぶことで、多くの仲間と共にこのまちをより良いものにしていきたい、という佐々木理事長の熱い想いを実現できるよう、直前理事長という立場で現役メンバーたちを奮い立たせながら一年間活動していきます。

これから私達一般社団法人飯田青年会議所は、このまちの明るい豊かな輝かしい社会への発展に向けて、全力でまちづくりに臨んでまいります。今後とも変わらぬご指導・鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

年頭所感

NEXT STAGE室
副理事長

松尾 明則



今年度、NEXT STAGE室副理事長を務めさせていただきます。

まず松尾明則と申します。

本年度、当室では「夢中で挑戦すること、人は成長し、南信州をNEXT STAGEへ導く」という理念のもと、人づくりを軸とした活動を展開して参ります。社会が成熟し、変化のスピードが加速する中で、現状維持を望む意識も広がっていますが、地域の未来を切り拓くためには、一歩を踏み出す挑戦が必要です。挑戦には不安や葛藤が伴います。しかし、仲間と共に行動することこそ不安は力へと変わり、人は成長していきます。飯田青年会議所での活動を通じて、NEXT STAGEへ成長する人が増える活動を行って参ります。

リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を控える今こそ、行動という種をまき続けることが重要です。一人ひとりが夢中で挑戦する姿が組織の力となり、地域へと広がっていくことで、南信州地域をNEXT STAGEへ導くことができるよう邁進して参ります。今後ともご指導・鞭撻のほど、よりよくお願い申し上げます。



年頭所感



成長共創室 副理事長

曲淵 裕記



情報や価値観が多様化する現代において、私たちは多くの選択肢を得た一方で、「本気で夢中になる経験」が

少なくなっているように感じます。便利さや効率重視される時代だからこそ、何かに熱中し、仲間と共に挑戦し、心を動かされる経験には大きな価値があります。

私自身、多くの人との関わりの中で、人は夢中になった時にこそ成長し、その姿が周囲へ良い影響を与えていくことを実感してきました。そして、その挑戦を支え、背中を押す存在が地域には必要だと感じています。

本年度、成長共創室では、青少年が自ら可能性を広げられる機会を創出するとともに、我々青年世代も共に学び、共に成長できる環境づくりに取り組んでまいります。一人ひとりの挑戦や情熱が周囲へ広がり、地域全体の活力へとつながるよう、仲間と共に行動してまいります。青年会議所運動を通じ、南信州の未来に希望を生み出せる一年にしてまいります。

年頭所感



外部監事

村松 将太



2026年度一般社団法人飯田青年会議所の外部監事を拝命致しました村松将太と申

します。現役時代にも2度、監事という役を担わせていただきましたが、本年度は卒業した身としての「外部一監事であり、現役時代には無かった視点を取り入れながら、会の適切な運営を支えるべく、自らも研鑽を重ねつつ務めてまいりたいと思います。10数年にわたり飯田青年会議所の現役メンバーとして過ごす中で、会の運営は時代に合わせてアップデートされてきた一方、本来失われるべきで無かったものが失われてしまった側面もあるのではないかと感じております。

本年度、佐々木理事長が掲げる「夢中」というスローガンの達成をめざし、メンバー一同で活動していく中で、私が現役メンバーに何かをお伝えできる最後の1年となります。身を引き締めて職責を果たして参りたいと存じます。皆様におかれましては、現役の方やご意見がございましたら、ぜひ忌憚なくお寄せいただければ幸いです。1年間どうぞよりよくお願いいたします。



年頭所感

監事
本田 貴久

本年度、佐々木理事
長より監事の重任を拝
命いたしました本田貴
久と申します。



本年度は、飯田青年会議所が70周年に向
けて新たな一歩を踏み出す重要な年となり
ます。そのような中で、現在の飯田青年会
議所は歴の浅いメンバーが多く、青年会議
所活動の基礎や組織運営の意義が十分に
行き渡らないまま、組織の根幹が揺らぐこ
とがあってはならないと強く感じております。
監事として、例会や事業の運営、予算執行、
意思決定の過程が公正かつ適正に行われて
いるかを厳正に確認することにも、必要に
応じて適切な助言を行い、健全で盤石な組
織づくりに努めてまいります。また、メン
バーたちが、青年
会議所活動に夢中
で取り組める環境
を支えることも監
事の重要な役割で
あると考えており
ます。

これまでの経験
を活かし、組織の
成長と次代への継
承に寄与できるよ
う、職務を全うす
る所存です。1年
間どうぞよろしく
お願いいたします。

年頭所感

専務理事
長谷部 春生

2026年度、佐々
木理事長より専務理事
という大役を拝命いた
しました、長谷部春生
と申します。2025年度の正式入会より
日浅く、未だ至らぬ点も多々ございますが、
課せられた責務の重さを真摯に受け止め、
邁進する所存で
す。



本年度、私は
私自身の活動指
針として「凡事
徹底」を掲げま
した。当たり前
のことを当たり
前に、かつ他者
の追従を許さぬ
ほど丁寧に積み
重ねていく。
日々の生活や仕
事はもとより、
佐々木理事長が
掲げるスローガン「夢中」を体現すべく、
この「凡事徹底」をJIC活動の根幹に据え
て取り組んでまいります。
もとより微力ではございますが、組織の
円滑な運営と地域社会への貢献に全力を尽
くす決意です。ご関係の皆様におかれま
しては、飯田青年会議所に対し、今後とも倍
旧のご厚情とご支援を賜りますよう、切に
お願い申し上げます。

年頭所感

結いまち委員会
委員長
原 尚史

新年あけましておめ
でございませう。本
年度、結いまち委員会

の委員長を務めます原尚史と申します。本
年もどうぞよろしくお願いたします。

当委員会では、「人づくりこそまちづくり」
の視点から、地域や世代を越えた新しい結
びつきを生み出し、共に南信州の未来を描
く活動を進めます。

リニア中央新幹線や三遠南信道という新
たな交通網の開通を控え、南信州は大きな
転換期を迎えています。これまでにない発
展の契機となる一方で、人口減少や若者流
出など直面する課題も少なくありません。
そこで私たちは、新たな交通網が地域にも
たらす価値と課題を考える機会づくり、将
来のリニア沿線地域となる県外の青年会議
所との交流などに挑戦し
ていきます。そして、地
域と向き合う人との出会
いや交流が、新たな挑戦
や行動を生み、その積み
重ねがこの南信州をより
魅力的にすると信じてい
ます。

メンバーと共に学びと
ワクワク感のある一年に
してまいります。ご指導ご
鞭撻のほど、どうぞよろ
しくお願いたします。



年頭所感

共育の森委員会
委員長
原 真人

新年あけましておめ
でございませう。本
年度、共育の森委員会

委員長を務めます、原真人と申します。当
委員会では、「共に育つ 共育の森」挑戦
が夢中を育み、夢中が人を育てる」をテー
マに一年間活動してまいります。

「共育の森」とは、青少年と大人が夢中を
通じて関わり合い、互いに挑戦しながら育
ち合う循環が、地域の中に自然と生まれて
いく姿を指します。

近年、少子化や地域コミュニティの変化
により、世代を越えて関わり合う機会は少
なくなっています。しかし、仲間や大人と
共に挑戦し、夢中になった経験は、子ども
たちの成長だけでなく、大人にとっても新
たな学びや気づきにつながる大切な機会に
なると考えています。

本年度は、「共育の森」を完
成させるのではなく、その循
環へとつながる「きっかけづ
くり」に取り組む一年です。
夢中を通じた関わりが南信州
に芽吹き、互いに育ちあふ輪
が地域へ広がるよう、委員会
一同全力で取り組んでまい
ります。

まだまだ至らぬ点も多いか
とは存じますが、一年間どう
ぞよろしくお願いたします。